

# 市内循環バスは必要か？

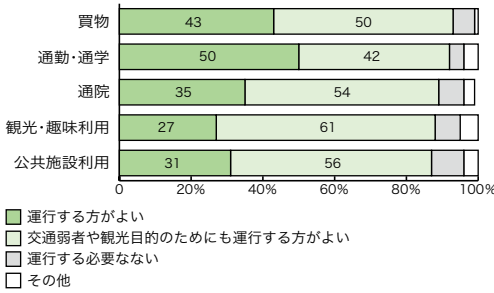
—平成23年10月～11月に実施したアンケート調査から—

本市は、平成23年10月～11月に市内循環バスの利用状況や運行事業の必要性、満足度などの意見をお聞きすることを目的に「市内循環バス利用状況アンケート調査」を行いました。

利用目的別の結果をグラフ（左図）にしましたが、「運行する方がよい」と「交通弱者や観光目的のためにも運行する方がよい」との意見が大多数を占めており、市内循環バスの必要性や運行事業に一定の理解があると考えられます。

しかしながら、全体の利用状

## 市内循環バス運行事業について



況からは、自家用車の利用や家族の送迎などにより、バスを利用する方は少ないという実態も分かりました。

利用者の意見の中で、市内循環バスを便利と回答した方は、南大通り線や西循環コースを利用している方に多く見られ、「通勤・通学に利用できる」「駅に行きやすくなった」などという意見がありました。一方、不便と回答した方は、東循環コース、北西循環コース、北東循環コースを利用している方に多く見られ、「運行便数が少ない」「乗り

継ぎが大変」などという意見がありました。コースによって、その利便性は大きく異なることが分かります。

今回のアンケート結果を踏まえ、より多くの皆さんに利用していただくために、さらに便利で快適な市内循環バスの運行に取り組んでいきます。

なお、より詳細なアンケート結果は市ホームページで公表していますのでご覧ください。URLは次のとおり

<http://www.city.gyoda.lg.jp/13/02/10/anketokeka.html>

## スマートフォンで より便利に

普段使用しているスマートフォンで市内循環バスの路線図や発車時刻を検索できます。バス停を選んで経路を検索することもできます。通学・通勤やお出掛けの際は、ぜひご利用ください。



- ◆ 駅すばあと for iPhone App Store からダウンロードできます。「カテゴリ>ナビゲーション」からアクセスしてください。
- ◆ 駅すばあと for Android Android Market からダウンロードできます。「カテゴリ>交通」からアクセスしてください。

## インタビュー



南大通り線コースが開通して  
助かっています。

豊井あゆみさん

都内の専門学校に通学するときや、休日に電車で遊びに行くときは、必ず市内循環バス「南大通り線コース」を利用して、JR行田駅に行きます。

南大通り線コースが開通するまでは、自転車でJR行田駅に行ったり、自宅から遠いバス停まで歩き、路線バスに乗ってJR吹上駅に行ったりと、電車に乗るまでかなり時間が掛かっていました。今では、バス停も近く、そこか

ら市内循環バスを利用することで、電車に乗るまでの時間をかなり短縮することができました。本当に便利で助かっています。私だけでなく、近所の人でも市内循環バスを利用しているのをよく見かけますよ。

自転車で駅に向かっていたときとは違い、市内循環バスで友達と会ったときは、おしゃべりをしたり、一人のときは、学校で出された課題をやったりできるので、充実した時間を過ごしています。

また、回数券を購入して市内循環バスを利用していますが、運賃がかなり安いところも魅力の一つではないでしょうか。

現在、私が利用している南大通り線コースは、午後8時のJR行田駅前発を最後に、運行を終了してしまいます。そのため、学校の帰りなどが遅くなってしまふときは、親に車で迎えに来てもらっています。今後は、もう少し運行する時間帯を延ばして本数も増やしてもらいたいです。



## インタビュー

市内循環バス運転手  
島田道夫さん

### 市内循環バスに乗って 快適な時間を

南大通り線コースが開通して、1年がたちましたが、朝の通勤・通学時間帯や夕方の学生が学校から帰宅する時間帯の利用者がかなり増えた印象を受けます。特に朝は、立っているお客さんもいますよ。また、昼間の時間帯は、高齢者の方が病院に通院するため市内循環バスを利用しているようです。南大通り線コースを運行していると、時々「市内循環バスが開通して、とても便利になった

よ」と声を掛けてもらうことがあります。今まで、路線バスも含めてバスが通っていなかった地域の方にとっては、市内循環バスが生活の一部になっているのではないのでしょうか。

私が運転中に心掛けていることは、「利用される皆さんの安全を第一に考えて運転をすること」です。また、ターミナルでの乗り継ぎの際、到着と発車時刻が重なる場合は、バスの到着を待ってから発車し、乗り継ぎができないことがないようにしています。ターミナルでは、休憩時間のときに、ほかの運行会社の運転手と情報交換などを行っています。

私たち運転手は市内循環バスを利用するすべての皆さんに快適な時間を過ごしてほしいと思っています。意外に知られていないのですが、車いすでの乗車はもちろん、ベビーカーを乗せることも可能です。乗り降りの際には、運転手まで気軽に声を掛けてください。

## 平成24年度の 市内循環バス関連事業

### 市民の情報交換ボード設置

市内循環バスターミナルに市内公共施設や観光スポット、バスの乗り継ぎ方法などを紹介した市内循環バス路線図を新たに設置します。さらに路線図と一体化した掲示板を併設します。バス利用者（市民・観光客など）、バス事業者、行政、観光施設などが情報交換できるこの掲示板を設置することで、より一層循環バスターミナルで乗り継ぐまでの時間を楽しむことができます。

### 子どもの絵で循環バスをラッピング

市内小・中学生を対象に「故郷きょうだいのイメージ絵画コンクール」を開催し、最優秀賞に選ばれた作品で市内循環バスをラッピングします。また、応募された作品はバス車内で開催する「バスナカ作品展」で紹介し、

市内循環バスは便利で快適な運行を目指し、今日も走り続けます。皆さんも市内循環バスで「ぐるっと」出掛けてみませんか。



▶問い合わせ 地域づくり支援課くらし安心担当(内線 252)